1. 古民家改修

伝統的な古民家を、より住みやすくするために改修を行っています。 当初は荒れ果てていましたが、縁側に面した部屋の清掃が進み、また、水洗トイレも完成したため、地域の方々を招いてイペントを行いやすくなりました。

合宿場所を提供する代わりに 8月21~23日

県大美術部の合宿受け入れ

部分的にですが、 数日なら宿泊できなくもな い状態になっていますの蚊帳が大活躍しました!

物品の整理と清掃作業

モノが大量にあり、 作業の進行を阻みます

4月30日 古民家活用計画 WS

3月18日 すまいのシロアリ勉強会 9月上旬

物品整理を集中的に行いました」

不用品の廃棄

台所を改修するためにいったん床を剥がしました



8月3日 台所の床を解体

トイレの改修が一段落

7月中旬~8月初旬 トイレ改修・



真新しい水洗式に!

汲み取り式だった トイレを取り壊して・・・

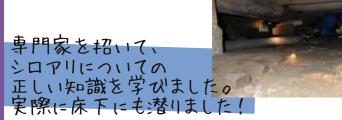
技術的なことなどのほか、作業人員をうまく集められなかったりしたため、全体的に作業が遅れています。ようやくキッチンの改修に取り掛かろうというところですが、当初の目標では10月までの完成を目もしていました。今後は、作業人員など様々な要因を十分考慮して、計画を見直す必要もある でしょうの

また、水道、ガス、電気の設備も早めの改善を目指したい と考えていますの





活用方法について意見を出し合いました



2. 火田がくり

畑づくりに苦戦していると、近隣の方々が何かと手助けしてくださり、大切な交流の機会となっています。 収穫した野菜やハーブは食卓イベントに取り入れ、それらが並ぶ食卓でまた会話が生まれています。

7月14日 トマト祭り

本目は""ニニで"出来たトマトを 使いたかったので"すが"

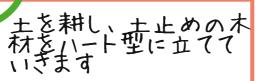
永源寺から頂いた菌床を肥料に!

6月12日トマト、パツル植え付け



土がくりから始めました

4月30日 ハートの畑完成



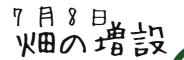
4月21日 火田 かくり W S

食卓イルント Special



とっても美味しいトマトができました

土が悪かったので うまく育つか心配でしたが こんなに立派になりました! 土づくりは成功です!



カポチャなどを植えまる



畑を耕すときは

動の使い方から教えてもらいました

5月19日 オクラ、モロヘイヤ植え付け✔



畑に関する知識やノウハウがほとんどなかったため、いろいろと学んでいきたいと思います。また、それ以上に、日頃の管理が行き届いていないため、今後は体制を見直す必要があります。

3. イペント

様々なイペントを企画することで、長らく無人で 放置されていた家に人々が集っようになりました。



華鎖WS

夏体みの思い出作りに

6月17日



る製トマトで何か作りたい! ずなんてどう? あ、ドラム缶でピザ窯作ろう

んからとれたて新鮮なト



7月14日

トマト祭



石焼で"すよ!



生地もソースも手作りです

食卓イペントSpecial 4月21日



V田づくりWS

食卓イペント すまいのシロアリWS

多はませんです。 をはいまれる。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 でしました。 でしまないる。 できないる。 できない。 できないる。 できないる。 できないる。 できないる。 できないる。 できないる。 できないる。 できない。 できないる。 できないる。 できないる。 できないる。 できないる。 できないる。 できないる。 できない。 できな

が用づくり WS



梅酒がくりWS

食卓に込める思い

4. 地域行事への参加

古民家のある上岡部町の人々との交 流も大切にしていますの地域の行事に積極的に参加すること で、私たちの存在や活動を知ってもらう ための良い機会になっていますの



地蔵盆



巨大な大鼓を一緒に担ぎました



9月9日



川清掃

名札をつけないで作業をしたり行事に 参加するなど、地域の方々への配慮に 欠けた部分がありました。 今後は、名札など、一目でプロジェクトの参加者だとおかるようなエ夫をし、安 心して声をかけてもらったり、名前を覚え てもらえるようにします。

古民家との出会い

彦根市上岡部町には、持ち主が地元を離れてしまい、空家として放置されている民家が多く存在します。当プロジェクトで扱う古民家は「地域のために活用しながら、家の維持管理をしてほしい」という家主さんの意向により、近江環人 OBの吉本智氏から紹介されました。

長年空き家のまま放置されて、「食」を下ってとした食卓イペントや、畑かくりなどを通した、多米な交流イペントを行っています。これらの活動を通じて、古民家の一部をオープンス後の活用方法の模索しています。



地域を知る第一歩の 自治会長さんにお話を聞き ましたの事前にkJ法で疑問 などを整理しておきましたの

6月3日 -- 地域診断ヒアリング

「学生力」はもちろんのこと、地域に住まうのこと、地域に住まうたり地域の魅力といった「地域カ」をたがいに掛け合わせることによって、地域・学生・家主のとなるような活動を目れるしています。



これから・・・

今まで地域のちをはじめとして、様々な人々を招いてイペントを行ってきました。また、改修作業や火畑づくりでも、多くのちに助けていただいています。そんな中で「こんなことをしてみたい」「あんな企画があったらいいな」といったの声も聞かれました。今後は、学生がすべて企画するだけでなく、アイデアを持っている方をサポートする形でイベントを運営したり、古民家の活用方法を考えるなど、ゲストのニーズに応えるような、より双方向性のあるプロジェクトを目指したいと考えています。



6月2日 模型を使ってイメージを伝えます

家主さんと会談

家主さんにプロジェクトに ついてアレゼンテーションし ました



後半の予定

油風祭

物品整理で出た放出品を販売予定

ーキッチン改修

完成すれば 企画の幅がぐっと広がります

●食卓イ州ント

寒くなってきたので、 体が温まることをしたいですね

お母さんと子供向けイペント 以前イペントに参加してくださった ちが、子育て中のお母さんたち が交流出来3機会があるといいと おっしゃっていたので、実現させ たいと思っています。